

スマイルまなづる 149号

真鶴町立まなづる小学校
令和6年度学校だより
令和7年2月27日(木)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～

【考える・創りだす】6年生に感謝を込めて～6年生を送る会～

2月21日(金)、5年生が中心となって企画・運営してきた「6年生を送る会」が行われました。6年生にはサプライズにしたいと考え、全校で心を合わせてこっそりと準備を進めてきました。

前日の20日は6年生の下校後に1～5年生で教室や体育館の飾りつけをしました。

当日は、各学年で歌や劇など、いろいろなかたちにして6年生に感謝の気持ちを伝えました。そこから、6年生が全校のみんなのためや学校のために、たくさんのことをしてきてくれたことが改めて感じられました。5年生がこの日のためにと一生懸命考えた会は、まなづる小にしかできない素晴らしい会となりました。HPにも紹介していますので、ぜひご覧ください。

各学年の「ありがとう！」



4年生「劇：6年生はすごいんだぞ」



2年生「歌とありがとうカード」



1年生「なわとびとお絵描き競争」



3年生「ダンスとお守りのプレゼント」



裏面もあります

5年生「思い出ビデオ」 ～たくさんのことを考え、創ってくれました～



6年生、喜んでくれたかな？



【考える・関わる】 「たくさんの本にふれる」

本校では、読解力をつける一手段として、**読書活動を推進**しています。今年度から学校司書の配置があり、子供たちが自然と本を手取るような環境の図書室になりました。

子供たちは読み聞かせが大好きです。毎月1度の朝の時間に、ボランティアの方々が読んでくださるのをとても楽しみにしています。司書の先生も読んでくれます。

子供たちが読みたい本や新書などは、限られた予算の中で購入していますが、PTAでも購入してくれています。

本を開くとたくさんの世界が広がっています。子供たちにはたくさんの本を手にとってほしいと考え、取組みを工夫していきます。

【考える】 「iPadの利活用と情報モラル」

GIGAスクール構想により、一人一台端末が付与され、子供たちが学習に活用しています。初めは使い方がわからずに苦戦していた子供たちも今やたくさんの機能を使うことができるようになりました。

端末を使用する主な目的は「学びを深めるため」です。そのために、職員は日々、端末を効果的に活用できるよう、研修や研究をしています。

併せて、SNSによるトラブルがある中、**情報モラルや情報リテラシーを学ぶことは必須**であると考え、授業の中でも扱っています。携帯電話も含め、大人が正しく使っていくことも子供たちが情報モラルを学ぶことにつながると考えています。